

(1) 実施機関名：

気象庁

(2) 研究課題（または観測項目）名：

過去にさかのぼった震源再決定

(3) 最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

(3) 地震・火山現象に関するデータベースの構築

ア．地震・火山現象の基礎データベース

(4) その他関連する建議の項目：

(5) 本課題の 5 か年の到達目標：

過去にさかのぼった震源計算を実施し，地震カタログの高精度化と均質化を図る．さらに，気象庁と大学は，大学の地震観測網による検測データと気象庁の検測データの整合を図り，より統合的な地震カタログの作成を目指す．

(6) 本課題の 5 か年計画の概要：

1971-1975 年を対象に精度よく決まる可能性がある地震について，気象庁火山観測点の検測を実施する．

1966-1968 年を対象に震源再計算を実施する．

(7) 計画期間中（平成 21 年度～25 年度）の成果の概要：

（平成 21～24 年度）

・1959、1960、1964 年について再計算を行うとともに、再計算結果を点検し、気象庁カタログに反映した。

・1923 年 1～8 月について、地震観測原簿等から検測値を集約後、再計算を実施し、気象庁カタログに反映した。

（平成 25 年度）

・1965～1974 年を対象に追加再計算を行うとともに、再計算結果を点検し、気象庁カタログに反映した。

・1975 年については、再計算結果の点検を実施中である。

・1976 年以降については処理方針について検討中である。

・1922 年以前、当面 1921 年までは地震観測原簿等から検測値を集約中である。

上記の詳細及び全体的な計画については、以下を参照のこと。

<http://www.jma.go.jp/jma/press/1401/14a/1312eq-add.pdf>

(8) 平成 25 年度の成果に関連の深いもので、平成 25 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：
なし

(9) 実施機関の参加者氏名または部署等名：

気象庁地震火山部

他機関との共同研究の有無：有

東京大学地震研究所，東北大学，北海道大学，弘前大学，名古屋大学，京都大学，高知大学，鹿児島大学，地震予知総合研究振興会など，総勢約 10 名．

(10) 公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地震火山部管理課 地震調査連絡係長

電話：03-3212-8341 (内線：4514)

e-mail：jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp

URL：http://www.jma.go.jp

(11) この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：石垣祐三

所属：気象庁地震火山部地震予知情報課